



日	曜日	センター試験まで	12月の主な行事予定
1	土	49日	③駿台ハイレベル模試(希望者)
2	日	48日	
3	月	47日	ノ一部活デイ
4	火	46日	期末・学年末考査(第1日)
5	水	45日	期末・学年末考査(第2日)
6	木	44日	期末・学年末考査(第3日)
7	金	43日	期末・学年末考査(第4日)
8	土	42日	③駿台プレテスト
9	日	41日	
10	月	40日	平常授業
11	火	39日	平常授業
12	水	38日	平常授業
13	木	37日	45分×6限 壮行式, 表彰伝達式
14	金	36日	平常授業
15	土	35日	③校内プレテストI(徳島文理大学で実施)
16	日	34日	③校内プレテストI(城南高校で実施)
17	月	33日	②主権者教育出前授業(5・6限)
18	火	32日	50分×4限 ③小論文模試(希望者)
19	水	31日	50分×4限
20	木	30日	50分×4限
21	金	29日	2学期終業式
22	土	28日	③校内プレテストII
23	日	27日	天皇誕生日
24	月	26日	
25	火	25日	①②③冬期補習
26	水	24日	①②③冬期補習
27	木	23日	①②③冬期補習
28	金	22日	③冬期補習
29	土	21日	
30	日	20日	
31	月	19日	大晦日

## 大学入試センター試験について

今年度の「大学入試センター試験」は下記の日程で実施されます。

### 平成31年1月19日(土)

9:30~11:40(130分)※解答時間は60分×2	地歴公民2科目受験者
10:40~11:40(60分)	地歴公民1科目受験者
13:00~14:20(80分)	国語
15:10~16:30(80分)	外国語
17:10~18:10(60分)※解答時間は30分	リスニング

### 平成31年1月20日(日)

9:30~10:30(60分)	理科①(基礎科目)
11:20~12:20(60分)	数学①
13:40~14:40(60分)	数学②
15:30~17:40(130分)※解答時間は60分×2	理科②2科目受験者
16:40~17:40(60分)	理科②1科目受験者

## 入試を控えた3年生へ

入試直前の3年生に、実行して欲しいこと、気をつけて欲しいことです。

### ①気持ちをきらさない

合格を勝ち取るには、「最後まであきらめない」という強い粘りや、「なんとしても合格したい」という強い熱意が一番大切です。第一志望に合格した先輩方は、最後まで気持ちを切らさず頑張っていました。みなさんも強い気持ちを持って毎日の学習に取り組んでください。

### ②とにかく勉強する

ここに来て、結果が出なかったらどうしようと悩むのは無意味です。一分一秒を惜しみ、とにかく勉強する。問題を解きまくる。単語の一つでも覚える。

### ③体調の管理

生活のリズムを一定にしておく。夜型の人は、朝型に変える。睡眠時間はいくら勉強時間を増やしても6時間程度は確保する。人混みへの外出は避ける。

## 家庭学習時間調査の結果 国公立大志望者の1日の目標は「学年+2時間」

月	期間	学年	1週間の学習時間の平均	目標時間以上の割合	目標時間の半分未満の割合
11月	課題テスト	1年生	16.2時間(17.4時間)	52.0%(56.2%)	10.3%(10.1%)
		2年生	16.6時間(15.3時間)	47.9%(39.8%)	12.9%(22.6%)

( )は昨年の学年の結果

以上(佐伯)

## 各学年の先生方より

1年生	2018年もいよいよ最後の月になりました。1年を振り返ってどんな年でしたか？新生活への期待と戸惑い、それぞれにいろんな思いがあった1年だったと思います。高校生活にも慣れ、日々の生活に流されていませんか？年末年始は、生活や気持ちを見つめ直し、新たな目標を持つ良い機会になると思います。2年後には目標とする道に進んでいけるよう、目前の期末テストで2学期のまとめをし、気持ちよく1年を締めくくれるようにしましょう。(藤本)
2年生	先日、模試5教科受験のデビューを飾りました。入試に向けた気力・体力が如何なるものかを実感した人もいると思います。定期考査も課題テストもそれに対する取り組みが進路決定に直結する時期です。学習時間も勉強方法も変化をつけなければいけませんし、今がその絶好の機会です。モヤモヤ考えるだけで動かなければそれが致命的なロスになることもあります。受験準備とは、これだけやったのに思うように結果に表れないという経験の繰り返しです。その経験が確実な学力向上に繋がりますから、自分のやりたいことや思ったことを迷わずに実践してください。(常陸)
3年生	「師走」。師が走る時期となりましたが、城南の3年生も走っています。生徒も先生も走っています。でも、時には立ち止まって、振り返って、自分がここまで走ってきた道のりを振り返ってみてください。随分と遠く(高く)まで進んできました。本当にここまでよく頑張ってきたと思います。そしてここからは、「慌てず、焦らず、でも確実に」一歩ずつ進んでいきましょう。頑張って踏みしめてきた一歩一歩の足跡がキラキラと輝いてあなたを祝福しています。「できる」「やれる」イメージをしっかりと作り上げて勝負に臨みましょう。(東谷)